

弘前大学学報



平成26年度秋季学位記授与式

第 126 号
平成26年9月号

学内ニュース

○平成26年度弘前大学及び弘前大学大学院秋季学位記授与式	-----	1
○平成26年度弘前大学及び弘前大学大学院秋季学位記授与式告辞 弘前大学長 佐藤 敬	-----	2
○名誉教授称号授与 ～黒田直人氏に名誉教授の称号を授与～	-----	4
○2014年度弘前大学シニアサマーカレッジを実施	-----	5
○「弘前大学高大連携公開講座修了証書授与式」を実施	-----	6
○第4回弘前大学COI特別講演会を開催	-----	7
○ひろだい白神レーダー開設記念シンポジウム －津軽の空を見守る新しい眼－開催	-----	8
○「地（知）の拠点整備事業に関する説明会」を開催	-----	9
○ボランティアセンター 三沢市立第二中学校への 「ボランティア活動講演会」開催	-----	10

諸 会 議	-----	11
--------------	-------	----

人 事

○新任部局長等紹介	-----	13
○人事異動	-----	13

主要日誌	-----	16
-------------	-------	----

学内規則	-----	17
-------------	-------	----

平成26年度弘前大学及び弘前大学大学院秋季学位記授与式

平成26年度弘前大学及び弘前大学大学院秋季学位記授与式が9月30日（火）、事務局3階大会議室において行われ、40名に学位記が授与されました。

平成26年度秋季の学位記授与者内訳は、次のとおりです。

○学士学位記授与者		○修士学位記授与者	
人文学部	6名	理工学研究科（博士前期課程）	2名
教育学部	5名	農学生命科学研究科	6名
医学部保健学科	3名		
理工学部	5名	○博士学位記授与者	
農学生命科学部	4名	医学研究科	7名
		理工学研究科	2名

合 計 40名



佐藤学長より学位記を授与される卒業生



卒業生、修了者の様子

平成26年度 弘前大学及び弘前大学大学院秋季学位記授与式 告 辞



秋色美しいこの日に、ここ弘前大学事務局大会議室において、平成二十六年秋季学位記授与式を挙げるにあたって、告辞を述べさせていただくことは私にとって大きな喜びとするところであります。

まずもって、この度、学位を取得し、大学を卒業される皆さん、あるいは大学院を修了される皆さんに心よりお祝いを申し上げます。皆さん、おめでとうございます。皆さんのこれまでの努力を大いに称えとともに、学びの成果を、今後それぞれの立場で最大限に活かして下さることを願っています。皆さんお一人おひとりにとって、今日まで学び続けてきたこと自体は、それほどの感慨を喚起するものではないかもしれませんが、しかし、私は繰り返し皆さんの努力に最大の敬意を表する一方で、皆さんが今日の日を迎えることをできたのは、ご家族はもとより、社会の大きな支援の賜物でもあることを忘れないでいただきたいと願います。

さて、私たちを取り巻く現在の社会は、地球規模での大きな課題を数多く抱えているという点において、歴史上際立った状況にあるのではないかと思います。地球温暖化をはじめとする環境の問題、新たな感染症をはじめとする疾病の蔓延、人種・宗教・領土・資源などを巡る国内および国家間の争い、課題はあらゆる分野に及び、しかもそれぞれが複雑に絡み合っており、対応を難しくしているように思われます。また、我が国をはじめ、多くの先進国にあっては、人口の少子高齢化は近い将来の重大な問題です。これらの問題を前にして、私たちの多くは無力を感じざるを得ないのですが、だからと言って、それらが私たちには無関係な世界の出来事では決して無いはずですが、例え私たち個々の仕事が、これらの問題に直接関わることはないにしても、それらが私たちに関係するはずはありません。弘前大学における教育研究活動も、間違いなく、世界的課題に結び付いています。これらの問題に直面して、私たちがなすべきことが何であるかは、直ちに答えの出るわけはありませんが、少なくとも私たちは、世界の現代的課題を強く意識することが必要であり、その上で、皆さんはそれぞれの果たすべき役割を全うすることが求められるのです。皆さんが今後の社会で直面する課題は、多くの場合、明確な答えは無い場合が多いかと思えます。既に皆さんは、大学あるいは大学院において、そのような経験を積んできたこととは思いますが、今後はますます、正解の無い問題の解決に、全力を挙げて取り組むことが大切です。

皆さんは、我が国の、あるいは世界の将来を担うべき貴重な存在です。大学の授業のみならず、学生生活全般を通して、これまで学んできたことを最大限に活かし、あくまでも社会への貢献を目指す人になっていただきたいと願っています。そのことこそが、皆さんの責務であり、社会への恩返しでもあります。

確かに、学問の最大の目的は学問の発展そのものにあるという考え方にも私たちは耳を傾けなければなりません。少なくとも、一部の学問においては社会との現実的つながりが意識されにくい場合もあるかと思えますが、そこで重要なのは学問との関連における「社会」という言葉の概念です。産業や経済は間違いなく社会の重要な要素ですが、すべてではありません。強いて言葉に表現するならば、ここで言う「社会」とは「国民」のことであるという理解が正しいのかもしれない

ん。皆さんは、自らと多くの人々の幸福のために努力する意識を忘れないでいただきたいと、切に願います。

そのためにも、皆さんには健康で活躍していただくことが必要ですが、しかしなにより、あらゆる価値観を超えて、皆さんの、今後のご健康とご多幸を心から祈って、平成二十六年秋季学位記授与式にあたっての告辞と致します。

平成26年9月30日

弘前大学長 佐藤 敬



名誉教授称号授与

～黒田直人氏に名誉教授の称号を授与～

本年6月30日付けで辞職され、教育上又は学術上特に功績のあった本学元教授黒田直人氏（医学研究科）に「弘前大学名誉教授」の称号が授与されました。これにより、平成26年7月1日現在における本学名誉教授の称号を授与された方は296名となりました。

2014年度弘前大学シニアサマーカレッジを実施

2014年度弘前大学シニアサマーカレッジが、9月7日（日）から9月10日（水）までの4日間にわたり実施されました。本カレッジは、平成18年度から連続して開講しており、今年度で第9回目となります。

今年度は、「津軽ふるさと学紀行ー弘大最前線ー」をテーマに、世界自然遺産の白神山地や日本一の桜と謳われる弘前公園をフィールドとして、弘前や津軽の歴史、文学、風土と本学が持つ学術的情報や設備等をミックスさせた講義を中心に、2つのコースを開催しました。

初日には、開講に先立つ入学式において主催者側から佐藤学長及び共同主催の公益社団法人弘前観光コンベンション協会の三上 千春 常務理事の挨拶の後、後援側である弘前市の高木 伸剛 観光振興部長から御挨拶をいただきました。

また、同日は講義の後にウェルカムパーティーを行い、佐藤学長をはじめ本カレッジ講師の方々、スタッフらと受講生が親睦を深めました。

本カレッジには、2コース合わせて青森県以外から延べ12名、県内から同24名の計36名の受講生が集まり、青森県の自然や歴史、文化に触れ、心身をリフレッシュしていました。

本学では、来年度もシニアサマーカレッジを開講する予定です。



入学式で挨拶を述べる佐藤学長



学生によるキャンパス案内



へりポートでの記念撮影



白神トレッキングの様子

「弘前大学高大連携公開講座修了証書授与式」を実施

平成26年度前期「高大連携公開講座修了証書授与式」を9月19日（金）、総合教育棟の共用会議室で実施しました。

今回の授与者は、青森県立弘前南高等学校から2名、青森県立弘前中央高等学校から2名、弘前学院聖愛高等学校から1名、東奥義塾高等学校から2名での計7名、授与式には、伊藤理事（教育担当）並びに当該高等学校長等が出席し、伊藤理事から一人ひとりに修了証書が手渡されました。

これを受けて、受講生を代表して青森県立弘前中央高等学校の下山宝楽さんから挨拶があり、授与式は終了しました。



伊藤理事から修了証書を授与される受講者



伊藤理事（前列左から3人目）と修了学生

第4回弘前大学COI特別講演会を開催

9月24日（水）、大学院医学研究科基礎大講堂において、東京大学COI研究推進機構長 池浦富久氏（三菱化学テクニカ 特別顧問）及び 同機構副機構長（商品開発・事業化戦略担当）野尻知里氏（テルモ株式会社 理事）を講師にお招きし、「東京大学のCOI戦略～若者と共存共栄する持続可能な健康長寿社会の実現～」と題した特別講演会を開催しました。

本講演会は、文部科学省の「革新的イノベーション創出プログラム（COI STREAM）」に採択された、本学と企業及び自治体等で組織する「脳科学研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発（略称：革新的「健やか力」創造拠点）」をテーマとした研究拠点の活動を推進するにあたり、更なる知見を深めることを目的に実施し、今回が4回目の開催となります。

講演会では、初めに機構長の池浦氏から東京大学COI拠点でのマネジメント体制やビジョンとして掲げている「自分で守る健康社会」に御講演いただき、続いて副機構長の野尻氏から慢性心不全に係る人工心臓開発の歴史や日本における医療機器産業の実態と今後の成長戦略について御講演いただきました。

当日は約80名の一般の方、学生や教職員、企業等関係者が聴講し、講演後にも池浦氏、野尻氏に個別に質問を行い、熱心に意見交換がされていました。

今後、本拠点では東京大学COI拠点が実施している「健康長寿ループの会」等の連携により、拠点間の繋がりを一層強化し、COI事業を展開する予定です。



東京大学・池浦機構長による講演



東京大学・野尻副機構長による講演



熱心に聞き入る聴講者



質問する聴講者

ひろだい白神レーダー開設記念シンポジウム —津軽の空を見守る新しい眼—開催

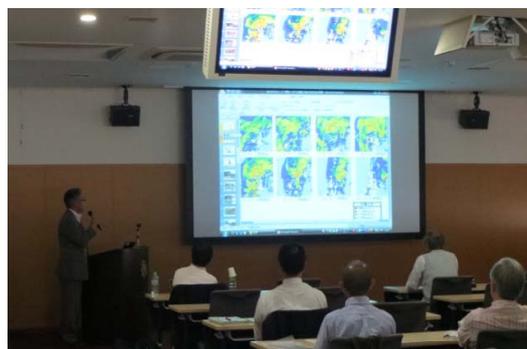
白神自然環境研究所と大学院理工学研究科寒地気象実験室は、平成26年3月に本学にXバンド気象ドップラーレーダーが開設されたことを記念して、創立60周年記念会館コラボ弘大八甲田ホールにおいて、9月27日から28日までシンポジウムを開催しました。ひろだい白神レーダーと名づけられた本レーダーは、防衛関係を除くと青森県内に設置された初の気象レーダーであり、観測域は白神山地全域を含む津軽地方全域に及び、これまで隣県の気象レーダーにより観測されるのみであった津軽の空を見守る新しい眼というべき存在です。世界自然遺産白神山地の生態系を維持する水環境の研究や津軽地方の気象の研究はもとより、大雨や大雪などの防災のための利用にも地域から高い関心が寄せられています。本気象レーダーの活用について議論することを目的としたこのシンポジウムは、本学大学院理工学研究科自然防災研究センターの後援を受け、青森地方気象台、国土交通省青森河川国道事務所、アップルウェーブ（株）、青森県、弘前市、他、計10団体からの協賛を受けて実施されました。参加者は2日間で延べ123人におよび、会場では活発な質疑討論がなされました。また、会場では白神自然環境研究所の兼任教員が現在開発中のシステムによるレーダー観測動画が紹介され、参加者の注目を集めていました。

初日の基調講演では、白神山地の生態系における降雨降雪の重要性が強調され、津軽地方の天然ダムといえる白神山地の水循環の研究が紹介されるなど、レーダーによる観測への期待が表明されました。また、外部講師として招いた2名のレーダー観測の専門家からは、これまで国内外で行われたXバンドレーダーによる様々な気象観測結果が紹介され、青森県で期待される気象学的な研究のテーマが提案されました。

2日目は、地元の豪雨・豪雪・地すべりの研究事例や、現在開発中のレーダーの動画公開システムの紹介が行われました。最後に行われた総合討論では、防災を担当する官署である青森地方気象台と国土交通省青森河川国道事務所や、地元自治体の弘前市から、本レーダーによる観測結果の利用について強い期待が述べられました。また、大学側のレーダー運営担当者からは、気象予報まではできないが、地域での利用のために本レーダーの画像データを公開することが説明され、地域の気象防災には、防災を担当する官署と自治体、民間気象事業者、大学などの連携や情報交換が重要であり、本レーダーがそのきっかけになればという期待が述べられました。



檜垣白神自然環境研究所長による挨拶



外部講師による事例報告の様子

「地（知）の拠点整備事業に関する説明会」を開催

9月29日（月）、教職員を対象とした「地（知）の拠点整備事業に関する説明会」を創立50周年記念会館みちのくホール及び医学部基礎大講堂で開催し、約150名の教職員が出席しました。

この説明会は、平成26年度「地（知）の拠点整備事業」（COC事業）に本学が採択されたことから、事業内容等を理解し、今後の事業運営に役立てていただくことを目的として開催されました。

説明会では、吉澤企画担当理事から事業全体に関する説明、伊藤教育担当理事から教育に関する説明があり、教養教育等に関する活発な意見交換が行われました。

なお、「地（知）の拠点整備事業」とは、大学等が自治体を中心に地域社会と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学等を支援することで、課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる、地域の中核的存在としての大学の機能強化を図るため、文部科学省が平成25年度より実施している事業であり、平成26年度は、各大学等から237件の申請があり、25件が採択されました。



吉澤理事による説明の様子



伊藤理事による説明の様子



質疑応答の様子

ボランティアセンター 三沢市立第二中学校への 「ボランティア活動講演会」開催

ボランティアセンターは、9月30日（火）に三沢市立第二中学校へのボランティア活動講演会を、総合教育棟101講義室で開催しました。同中学校は総合的な学習として、「震災時に何ができるか」をテーマに学んでおり、今回もその一環として、「ボランティア活動の実体験を聴き、中学生にボランティア精神を学ばせたい」との依頼により同講演会が実現しました。

当日は同中学3年生87名が参加し、李永俊副センター長より開催の挨拶の後、「災害とボランティア」について、また、ボランティアセンター学生事務局の小林弘樹さんと高橋開さんからは「ボランティア活動に参加した学生の体験談」と題した講演が行われました。

講演後の質疑応答では、中学生から「震災後、どうして真っ先にボランティアをしようと思ったのか?」「なぜ、野田村に支援しようと思ったのか」など多くの質問が投げかけられました。

李副センター長及び学生事務局の学生は、ボランティア活動を行うに当たって最も大事なことは、「ボランティア活動の参加者全員楽しむこと、そして、必ず被災者の役に立つんだと意気込むよりも、被災者の日常に寄り添い、継続して活動を行うことが大切である」とこれまでの活動の経験を振り返って、被災地へのボランティア活動のあり方を語りました。

中学生からは、「わかりやすかった」「知らなかったことを知れたので良かった」「ボランティアに対する見方が変わった」など、様々な感想が寄せられました。中学生たちは、真剣に講演に聞き入りながらも、途中大きな笑い声が会場に響くなど盛り上がりを見せ、最後はハイタッチでお別れするなど、暖かい空気に包まれました。



李副センター長による講演



ボランティアセンター学生事務局による講演



対面式での質疑応答



真剣に聴講する中学生たち

■ 諸 会 議

▼役員会

9月1日（月）

審議事項

- 1 職員の懲戒等について
- 2 国立大学法人弘前大学ハラスメント防止等に関する規程の一部改正について
- 3 弘前大学名誉教授称号授与について
- 4 弘前大学医学部規程の一部改正について
- 5 平成27年度科研費申請の基本方針について

報告事項

- 1 「研究院（仮称）」の設置について
- 2 地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）について
- 3 弘前大学将来ビジョンへの意見について
- 4 グローバル化推進への提言について
- 5 平成27年度概算要求について
- 6 「学長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置枠の配分について
- 7 学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律等の施行について
- 8 オープンキャンパスの実施結果について
- 9 大学院入学試験における出題ミスについて
- 10 東京事務所の機能強化について
- 11 研究・イノベーション推進機構アドバイザリーボードについて
- 12 平成26年度弘前大学若手・新任研究者支援事業の採択結果について
- 13 平成26年度弘前大学国際連携推進事業の審査結果について
- 14 平成26年度北東北国立3大学連携推進研究プロジェクトの採択結果について
- 15 研究活動の不正行為への対応ガイドラインについて
- 16 平成25年度 Web of Science の部局別利用統計について
- 17 平成26年度弘前大学グローバル人材育成事業学生市民等協働プログラムの採択について
- 18 平成26年度学会参加時の託児支援制度について
- 19 附属図書館リニューアルオープンについて
- 20 平成26年度人事院勧告について

9月16日（火）

審議事項

- 1 平成26年度弘前大学組織評価の実施について

報告事項

- 1 第3期中期目標・中期計画について
- 2 環境報告書2014について
- 3 教養教育改革について
- 4 弘前大学COC準備事務室要項（案）について
- 5 事務職員の人事異動（課長級）について

▼教育研究評議会

9月9日（火）

審議事項

- 1 学長選考会議委員の選出について
 - 2 国立大学法人弘前大学ハラスメント防止等に関する規程の一部改正について
 - 3 弘前大学COI研究推進機構規程改正について
 - 4 弘前大学医学部規程の一部改正について
-

-
- 5 弘前大学名誉教授称号授与について
- 報告事項
- 1 教員の採用等について
 - 2 グローバル化推進への提言について
 - 3 地（知）の拠点整備事業（大学 COC 事業）について
 - 4 学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律等の施行について
 - 5 平成27年度授業日程について
 - 6 オープンキャンパスの実施結果について
 - 7 大学院入試における出題ミスについて
 - 8 職員の懲戒等について
 - 9 平成26年度弘前大学機関研究の選考結果について
 - 10 平成26年度科研費獲得支援事業の決定について
 - 11 平成27年度科研費申請の基本方針について
 - 12 東京事務所の機能強化について
 - 13 研究・イノベーション推進機構アドバイザーボードについて
 - 14 平成26年度弘前大学若手・新任研究者支援事業の採択結果について
 - 15 平成26年度弘前大学国際連携推進事業の審査結果について
 - 16 平成26年度北東北国立3大学連携推進研究プロジェクトの採択結果について
 - 17 研究活動の不正行為への対応ガイドラインについて
 - 18 平成25年度 Web of Science の部局別利用統計について
 - 19 平成26年度弘前大学グローバル人材育成事業学生市民等協働プログラムの採択について
 - 20 附属図書館リニューアルオープンについて
 - 21 人文学部における寄附講義の開設について
 - 22 地域未来創生塾@中央公民館について
 - 23 食料科学研究所と深浦町との連携・協定に関する協定締結について
 - 24 平成26年度学会参加時の託児支援制度について
 - 25 委員会等報告
 - (1) 企画委員会（第2回）
 - (2) 教育委員会（7月23日開催分）
 - (3) 21世紀教育センター運営委員会（7月17日開催分）
 - 26 その他
 - (1) ひろだい白神レーダー開設記念シンポジウムについて
 - (2) ハラスメント対策講習会の実施について
 - (3) 次回以降の開催予定日

▼研究委員会

9月19日（金）

審議事項

- 1 弘前大学発ベンチャーの認定について

報告事項

- 1 平成26年度弘前大学学術特別賞の公募結果について
 - 2 平成26年度弘前大学若手・新任研究者支援事業の選考結果について
 - 3 平成26年度弘前大学国際連携推進事業の選考結果について
 - 4 平成25年度北東北国立3大学連携推進研究プロジェクトの決定について
 - 5 平成26年度第2回弘前大学科研費獲得スキル向上セミナーの開催について
 - 6 平成26年度弘前大学科研費説明会の開催について
 - 7 平成26年度科研費獲得支援事業（アカデミックチェック）の実施について
 - 8 平成26年度競争的資金獲得支援事業の公募について
 - 9 研究活動の不正行為への対応ガイドラインについて
 - 10 東京事務所の機能強化について
 - 11 地域共同研究センター運営委員会の報告について
 - 12 その他
-

新任部局長等紹介

【平成26年9月1日発令】



大学院医学研究科長
ナカジ シゲユキ
中路 重之
再任

人事異動

〔採用〕

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成26年9月1日		上山 健太	講師(教育)
平成26年9月1日		森田 英嗣	准教授(農生)
平成26年9月1日		野呂 和代	講師(COI) [H28.3.31まで]
平成26年9月1日		富田 瑛一	臨床工学技士(病院・医技)

〔任用更新〕

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成26年9月1日		中路 重之	教授(医) [H36.8.31まで]
平成26年9月1日		廣田 和美	教授(医) [H36.8.31まで]

〔命〕

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成26年9月1日	教授(医)	中路 重之	大学院医学研究科長 [H28.1.31まで] 医学部長 医学部医学科長 教育研究評議会評議員 教授(医・地域健康増進学講座) [H27.3.31まで] 教授(医・ソーシャルヘルスマネジメント学講座) [H26.10.31まで] 教授(医・地域がん疫学講座) [H27.3.31まで]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成26年9月1日	教授(医)	廣田和美	大学院医学研究科副研究科長 〔H27.1.31まで〕 医学部副学部長 医学部附属病院集中治療部長 〔H28.8.31まで〕

[休職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成26年9月1日	准教授(国際教育セ)	小山宣子	復職
平成26年9月2日	講師(病院)	森本武史	休職開始〔H27.8.31まで〕
平成26年9月10日	看護師(病院・看護)	小菅恵子	休職開始〔H26.10.2まで〕
平成26年9月26日	主任(研推・学情)	熊谷千賀子	休職更新〔H26.12.25まで〕
平成26年9月26日	助教(病院)	松木恒太	復職

[育児休業]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成26年9月1日	一般職員(総務・人事)	栗林航	職務復帰
平成26年9月4日	助手(医)	工藤朝香	育児休業開始〔H27.3.31まで〕
平成26年9月13日	看護師(病院・看護)	村山麻由香	育児休業開始〔H27.9.30まで〕
平成26年9月19日	看護師(病院・看護)	小山由貴	育児休業開始〔H28.3.31まで〕

[離職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成26年9月12日	看護師(病院・看護)	瓜田嵩平	辞職
平成26年9月19日	看護師(病院・看護)	三上百合子	辞職
平成26年9月30日	課長(総務・総務)	北崎哲章	辞職
平成26年9月30日	一般職員(財務・財企)	木村史	任期満了退職
平成26年9月30日	一般職員(教育)	西谷麻香	任期満了退職
平成26年9月30日	助教(医)	板橋泰斗	辞職
平成26年9月30日	助教(医)	井上卓	辞職
平成26年9月30日	助手(医)	羽賀敏博	辞職
平成26年9月30日	講師(病院)	大川浩文	辞職
平成26年9月30日	講師(病院)	山本祐司	辞職
平成26年9月30日	助教(病院)	福原理恵	辞職
平成26年9月30日	助教(病院)	今西賢悟	辞職

発令 年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成26年9月30日	助教(病院)	得居 範子	辞職
平成26年9月30日	助教(病院)	岡本 哲平	辞職
平成26年9月30日	助手(病院)	田村 良介	辞職
平成26年9月30日	助手(病院)	田中 諭	辞職
平成26年9月30日	助手(病院)	松下 容子	辞職
平成26年9月30日	助手(病院)	松村 由紀子	辞職
平成26年9月30日	助手(病院)	石橋 祐介	辞職
平成26年9月30日	助手(病院)	木村 俊郎	辞職

■ 主要日誌

- 9月1日 役員会
- 7日 2014年度弘前大学シニアサマーカレッジ（～10日）
- 9日 教育研究評議会
- 16日 役員会
- 19日 弘前大学高大連携公開講座修了証書授与式
研究委員会
- 24日 第4回弘前大学 COI 特別講演会
- 27日 ひろだい白神レーダー開設記念シンポジウム
－津軽の空を見守る－（～28日）
- 29日 地（知）の拠点整備事業に関する説明会
- 30日 平成26年度秋季学位記授与式
ボランティア活動講演会（三沢市立第二中学校）

■ 学内規則

(平成26年9月12日一部改正)

○弘前大学COI研究推進機構規程

COIプログラムの進捗状況及び拠点の在り方について、専門的な見地から助言等を得るためにアドバイザーボードを置くことに伴い、上記の規程の一部を改正した。

(平成26年9月12日制定)

○弘前大学COI拠点アドバイザーボード要項

COIプログラムの進捗状況及び拠点の在り方について、専門的な見地から助言等を得るため、上記の要項を制定した。

(平成26年9月12日一部改正)

○弘前大学医学部規程

医学部保健学科検査技術科学専攻において、地域医療課題に直結した高年次での地域志向キャリア教育及び地域特定プロジェクト志向専門人材の育成を目的とした地域志向科目を新設するため、上記の規程の一部を改正した。

(平成26年9月12日一部改正)

○国立大学法人弘前大学ハラスメント防止等に関する規程

国立大学法人弘前大学管理運営規則の改正(平成26年6月)において、教育研究評議会の構成員の見直しが行われたことに伴い、ハラスメント防止等対策委員会の委員について所要の改正を行うため、上記の規程の一部を改正した。

(平成26年9月17日制定)

○弘前大学組織評価実施要項(平成26年度実施分)

平成26年度に実施する組織評価に際し、評価資料、評価方法及び評価基準等の具体的な事項を定めるため、上記の要項を制定した。

弘前大学学報第126号

弘前大学総務部広報・国際課
036-8560 弘前市文京町1
電話 (0172) 36-2111